

ビールサーバー洗浄の仕方

Step.1



ギュッと
レバーを下ろす!

- ・洗浄樽の満水ラインまで水を入れて蓋を閉める。
- ・ディスペンスヘッドを樽生から外し、洗浄樽に付け替える。

Step.2



レバーを上げてから
ガス抜き!!

- ・水受け容器を用意し、コックを前に倒して水洗浄開始。コックを後ろに倒し、泡のラインの水洗浄も行う。
- ・水が出きったらディスペンスヘッドのレバーをあげ、洗浄樽のガス抜きボタンを押してガスを抜く。
- ・ガスが完全に抜けたら、ディスペンスヘッドを取り外す。

Step.3



まだレバーを
下さない!

スポンジを入れる!!

- ・再度、洗浄樽に水を入れてディスペンスヘッドと接続。(まだレバーは下ろさない!)
- ・ディスペンスヘッドとビールホースの繋ぎ目箇所を外し、中に洗浄スポンジをセット。
- ・ビールホースを再度繋げ、ディスペンスヘッドのレバーを下ろす。

Step.4



- ・STEP.2 同様にコックを前後に何度か倒し、スポンジ洗浄を実施。
- ・STEP.3 で準備した「スポンジ」がビールホース内を通過することで、水通し洗浄では落とせなかった汚れを落とします。
- ・水を出しきった後、ディスペンスヘッドのレバーをあげ、ガス抜きボタンを押してガスを抜く。
- ・完全にガスが抜けたらディスペンスヘッドを取り外す。※スポンジはSTEP.7で取り除きます!

Step.5



水orソーダを注ぎ、
ペーパーで吸い取る!

アルコール消毒液を噴射。
レバーを下さず、
繋いで保管!

- ・生樽のつなぎ目の箇所に水又はソーダを入れ、ペーパーで水気を“吸い取る”。
※ペーパーがちぎれて異物混入になる恐れがあるので、優しく“吸い取る”ように!
- ・ディスペンスヘッドはアルコールスプレーを噴霧し、レバーを下ろさずに生樽に繋いで保管。

Step.6



- ・洗剤を使用せずに、洗浄樽も軽く水洗い。(最低週1回程度)
- ・裏返しにして自然乾燥。

Step.7



- ・STEP.4で実施したスポンジ洗浄のスポンジがコック内に残っているので取り出す。
- ・コックを分解し、専用の洗浄ブラシで水洗い。
※洗剤残りを防止するため、洗剤は使用しない。
- ・水切りのうえに置き、自然乾燥。

＼スマホでも見れます!／

